

FAX通信



いでは

発行:平鹿地域振興局福祉環境部  
TEL32-4005 FAX32-3389



# こども感染症情報

15.9.2  
週報第554号

## ☆ 管内の主な感染症の流行状況 ☆

疾患名	管内状況第35週(8/24~8/30)※	
	発生数(人)	前週との比較
感染性胃腸炎	32	↗
溶連菌咽頭炎	10	↗
ヘルパンギーナ	18	→
手足口病	62	↘
咽頭結膜熱(プール熱)	7	↗
伝染性紅斑(リンゴ病)	0	→
流行性耳下腺炎	0	↘
水痘	0	→
突発性発疹	2	→

※「管内状況」は横手保健所管内の5小児科医療機関による

※「秋田県の状況」は秋田県感染症情報センターによる

(参考) 秋田県の状況 ※ 第34週(8/17~8/23)
＜全県の発生状況＞
1位: 手足口病 (全県で前週より22%増加)
2位: 感染性胃腸炎 (全県で前週より8%増加)
3位: ヘルパンギーナ (全県で前週より29%減少)
4位: 溶連菌咽頭炎
5位: 流行性角結膜炎
横手地域 警報 手足口病
県内 警報 手足口病(湯沢/大仙/由利本荘/ 北秋田/大館/能代/秋田市)

横手地域・学校欠席者情報(8/31)

疾患名	感 染 性 胃 腸 炎	手 足 口 病	水 痘	マ イ コ ブ ラ ズ マ	お た ふ く か ぜ	溶 連 菌 咽 頭 炎	伝 染 性 紅 斑	咽 頭 結 膜 熱
施設 (数)								
保育所・園 (35)		12		1		1	2	
小学校 (22)	1					2		
中学校 (8)		1						
高校、他 (7)								

感染症情報収集システムより(人)

### 腸管出血性大腸菌感染症 にご注意ください

8月に入ってから、腸管出血性大腸菌O157の報告数が多くなっています。  
小児や高齢者は重症化することが多いため注意が必要です。

#### 症状

激しい腹痛  
水のような下痢  
血便 発熱

#### 対策

- ◇腸管出血性大腸菌は熱に弱い  
⇒ 食肉等の調理では中心部まで十分加熱を!
- ◇調理器具の洗浄、消毒  
特に生肉を扱った時は注意!
- ◇手洗い